江 南 区
区ビジョンまちづくり計画
第２次実施計画

令和7年度－令和8年度

新潟市江南区役所

目　　次

区ビジョンまちづくり計画の概要　・・・・・　1

Ⅰ　自然環境と都市機能を活かした快適に暮らせるまち　・・・・・　2
　1　快適で安心・安全に移動できる環境の確保
　2　市街地と田園・自然の魅力を活かした都市環境づくり

Ⅱ　人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち　・・・・・　8
　1　安心して安全に暮らせるまちづくり
　2　健やかに安心して暮らせるまちづくり

Ⅲ　産業と地域の魅力が輝くまち　・・・・・　12
　1　活力ある農業と産業の創出

Ⅳ　人が輝き文化が育まれ健やかに過ごせるまち　・・・・・　16
　1　地域とともに創る子どもたちの未来
　2　文化が花開きスポーツが盛んなまちづくり

Ⅴ　区民が主役となる協働のまち　・・・・・　20
　1　区民とともに歩む協働のまち
　2　親しまれ信頼される区役所

区ビジョンまちづくり計画の概要

区ビジョンまちづくり計画とは、区におけるまちづくりの基本的な方針として「新潟市総合計画２０３０」の一部に位置づけられている「区ビジョン基本方針」に基づく、まちづくりの具体的な取り組みを示したものです。

区では、区民と行政が区の目指す方向性を共有し、お互いに役割を分担しながら、地域の特性を活かした個性あふれるまちづくりを協働で進めていきます。

新潟市総合計画２０３０
（令和５～１２年度）

区の将来像

緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち

目指す区の姿（基本方針）

- **Ⅰ　自然環境と都市機能を活かした快適に暮らせるまち**
- **Ⅱ　人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち**
- **Ⅲ　産業と地域の魅力が輝くまち**
- **Ⅳ　人が輝き文化が育まれ健やかに過ごせるまち**
- **Ⅴ　区民が主役となる協働のまち**

区ビジョンまちづくり計画

基本計画
（令和５～１２年度）

まちづくりの方向性

- １　快適で安心・安全に移動できる環境の確保
  ２　市街地と田園・自然の魅力を活かした都市環境づくり
- １　安心して安全に暮らせるまちづくり
  ２　健やかに安心して暮らせるまちづくり
- １　活力ある農業と産業の創出
- １　地域とともに創る子どもたちの未来
  ２　文化が花開きスポーツが盛んなまちづくり
- １　区民とともに歩む協働のまち
  ２　親しまれ信頼される区役所

具体化

実施計画

第1次（令和5～6年度）	第2次（令和7～8年度）	第3次（令和9～10年度）	第4次（令和11～12年度）

区において今後２年間で重点的に取り組む内容を掲載しています。

実施計画は変化の激しい社会・経済状況に機敏に対応するため２年ごとに策定します。

また、各年度において取り組みの検証と修正を行うなど、限られた経営資源を有効に活かしていきます。

【基本方針Ⅰ】

自然環境と都市機能を活かした快適に暮らせるまち

〇緑豊かに広がる田園風景と信濃川、阿賀野川、小阿賀野川を結ぶ水と緑のネットワークづくりやその活用を図ります。また、自然と共生した環境にやさしいまちを未来の世代につなぐため、資源循環型社会の実現を目指します。

〇道路や公園などの社会資本を的確に整備・維持管理し、さらに有効活用するとともに、公共交通など人と物が移動しやすい環境形成を進めます。
また、地域の課題解決や活性化につながる土地利用を促進し、持続的に発展するまちづくりを進めます。

基本方針Ⅰ　自然環境と都市機能を活かした快適に暮らせるまち

1　快適で安心・安全に移動できる環境の確保

社会資本を的確に整備・維持管理し、有効活用するとともに、人と物が移動しやすい環境形成を進めます。また、持続的に発展するまちづくりを進めます。

(1)道路網の充実

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	（主）新潟中央環状道路整備 【横越バイパス工区～酒屋町工区】	日常的な移動はもとより、業務活動・物流・観光などの社会経済活動や、災害時における安全・迅速な輸送などを支えるため、放射・環状型の道路ネットワークの整備を推進します。	用地買収、道路整備	用地買収、道路整備
2	主要幹線道路整備	主要幹線道路の整備により市街地での渋滞緩和を図るとともに、他区へのアクセス向上や災害時の道路網の強化、避難・緊急輸送機能を高めます。	【亀田地区】 ・新潟新津線［亀田工区］（道路整備） ・新潟新津線［亀田跨線橋］（用地買収・作業ヤード整備） ・新潟亀田内野線［亀田CCB］（電線共同溝） ・新潟亀田内野線（丸潟鵜ノ子線）（道路整備） 【大江山地区】 ・新潟亀田内野線［北山拡幅］（道路整備）	【亀田地区】 ・新潟新津線［亀田工区］（道路整備） ・新潟新津線［亀田跨線橋］（地盤改良工） ・新潟亀田内野線［亀田CCB］（電線共同溝） 【大江山地区】 ・新潟亀田内野線［北山拡幅］（道路整備）
3	市道整備	各地区の市道を整備することにより、幹線道路等へのアクセスの改善や交通の利便性向上、安全及び円滑な交通の確保を図ります。	【亀田地区】 ・亀田252号線（道路整備） ・砂崩南線（道路整備、関係者協議）	【亀田地区】 ・亀田252号線（道路整備） ・砂崩南線（道路整備、関係者協議）
4	歩道整備	幹線道路及び市道において、歩道を整備することにより、歩行者の安全性の向上を図ります。	【曽野木地区】 南7-428号線（歩道整備）	【曽野木地区】 南7-428号線（歩道整備）

（2）公共交通のさらなる利便性の向上

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	区バス運行事業	アスパーク亀田 - 亀田駅西口 - 新潟市民病院間を区間とする区バスの運行について、これまでの利用状況や利用者ニーズを踏まえ、運行内容を見直すことで、利用者のさらなる利便性向上につなげます。	区バスのさらなる利便性向上に向けた取り組みの実施（ダイヤ見直し、区バス属性調査等）	区バスのさらなる利便性向上に向けた取り組みの実施（ダイヤ見直し、区バス属性調査等）
2	住民バスの運行支援事業	各地域の生活交通の確保に向けて、既存住民バスへの運行支援を継続するとともに、人口減少対策に向けたワークショップでの課題などを踏まえ、地域に真に必要な交通体系の構築に向けて、住民と共に検討します。	・補助金による運行支援 ・各地域にふさわしい交通体系の検討、構築に向けた支援	・補助金による運行支援 ・各地域にふさわしい交通体系の検討、構築に向けた支援
3	みんなで語り、考える　使いやすい公共交通	区バス・住民バスの利用を促進するため、啓発活動を実施するとともに、地域の実情に応じた移動手段の確保への支援を行うなど、区民がより使いやすい公共交通の実現につなげます。	・公共交通利用促進に向けた取り組みの実施 ・地域に則した交通体系の推進、構築に向けた支援	・公共交通利用促進に向けた取り組みの実施 ・地域に則した交通体系の推進、構築に向けた支援
4	（仮称）江南駅周辺地区土地区画整理事業	（仮称）江南駅周辺地区土地区画整理事業は（仮称）江南駅の設置に必要不可な開発事業であることから、この推進を推進します。	土地区画整理組合設立準備委員会への助言・技術支援	土地区画整理組合設立準備委員会への助言・技術支援

基本方針Ⅰ　自然環境と都市機能を活かした快適に暮らせるまち

2 市街地と田園・自然の魅力を活かした都市環境づくり

水と緑のネットワークづくりやその活用を図るとともに、資源循環型社会の実現を目指します。

（1）計画的・効率的な土地利用

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	持続的な発展に繋がる計画的な土地利用の促進	市全体や区の持続的な発展に繋がる計画的な土地利用を図るため、開発提案者へ新潟県の示す区域区分見直しの基本方針に基づき、市街化区域編入に必要な助言を行います。	市街化区域の編入に向けた協議開発事業の推進	市街化区域の編入に向けた協議開発事業の推進
2	（仮称）江南駅周辺地区土地区画整理事業（再掲）	（仮称）江南駅周辺地区土地区画整理事業は（仮称）江南駅の設置に必要不可な開発事業であることから、この推進を推進します。	土地区画整理組合設立準備委員会への助言・技術支援	土地区画整理組合設立準備委員会への助言・技術支援
3	農村集落維持活性化事業	人口流出や高齢化に伴い、地域のつながりや活力低下が懸念される農村集落において、集落の維持活性化に向け「田園集落づくり制度」、「新潟市開発行為等の許可の基準に関する条例」（既存集落）の周知等の取り組みを進めていきます。	「田園集落づくり制度」「新潟市開発行為等の許可の基準に関する条例」の周知	「田園集落づくり制度」「新潟市開発行為等の許可の基準に関する条例」の周知

（2）憩いの空間づくり

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	公園施設や街路樹等の保全	子どもたちが安心して安全に遊べるよう遊具の安全確保や環境の保持に勤めるとともに街路樹などを適切に保全します。	遊具、街路樹の適切な維持管理	遊具、街路樹の適切な維持管理
2	ビバ・リバー！ 憩い空間活用事業	阿賀野川や小阿賀野川などの水辺空間（サイクリングロード・小阿賀野川酒屋広場）を活用した自然など区の魅力を体験できる機会(イベント)を開催します。	・自転車イベントの開催 ・自転車走行環境の改善 ・フィッシング体験会の開催	・自転車イベントの開催 ・自転車走行環境の改善 ・フィッシング体験会の開催
3	アスパーク亀田環境整備事業	多くの人々が集い、より心地よく利用してもらうための環境を整備します。	駐車場増設工事	駐車場供用開始

（3）資源循環型社会の推進

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	江南区美化推進活動	環境保全・環境美化に対する意識を高めるため、区民、事業者、行政が連携して行う地域一斉清掃や自治会・町内会等が実施するボランティア清掃を推進します。	ボランティア清掃実施団体６５件	ボランティア清掃実施団体６５件
2	ごみ分別情報提供事業	家庭系ごみを減らし資源循環を推進するには、資源化可能な品目や枝葉・草等のさらなる分別の推進が必要となるため、きめ細やかなごみ分別方法の情報提供を行います。	・分別方法を表示した看板の配布 ・転入者へ区独自作成のチラシ配布 ・ごみカレンダー、ごみ分別百科事典等の配布	・分別方法を表示した看板の配布 ・転入者へ区独自作成のチラシ配布 ・ごみカレンダー、ごみ分別百科事典等の配布

【基本方針Ⅱ】

人と人とのつながりを大切にする
安心安全なまち

〇様々な自然災害に備え、自治会・町内会、自主防災組織などと連携し、区民一人一人が適切な行動がとれる災害に強いまちを目指すほか、区民、警察、関係団体などと連携し、交通安全・防犯意識の向上を図るなど、安心安全な地域づくりを進めます。

〇人と人、活動と活動をつなぐネットワークづくりや気軽に立ち寄れる交流の場づくりなど、みんなでささえあい、だれもが住み慣れた地域で健やかに安心して暮らせるまちを目指します。

基本方針Ⅱ　人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち

1 安心して安全に暮らせるまちづくり

区民一人一人が適切な行動がとれる災害に強いまちを目指すほか、交通安全・防犯意識の向上を図るなど、安心安全な地域づくりを進めます。

（1） 防災力の向上

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	地域防災力の向上 （江南区安心・安全な地域づくりの推進）	地域の防災力向上のため、コミ協や自主防災組織などが開催する地域防災訓練への指導員派遣等による支援します。また、将来の地域防災の担い手を育成するため、中学生に対して、ジュニアレスキュー隊育成講習会を実施します。	・自主防災組織強化に向けた取り組みの実施 ・ジュニアレスキュー隊育成講習会の実施（公立６中学校） ・地域防災訓練への支援	・自主防災組織強化に向けた取り組みの実施 ・ジュニアレスキュー隊育成講習会の実施（公立６中学校） ・地域防災訓練への支援
2	避難対策の推進 （江南区安心・安全な地域づくりの推進）	災害発生時の避難行動に関する啓発活動の実施や、避難所の円滑な運営を図るため避難所運営体制連絡会を開催するとともに、災害情報の伝達手段や入手方法について、周知徹底し、地域の安心安全を強化します。	・市民向け防災啓発の実施 ・災害情報伝達手段の充実	・市民向け防災啓発の実施 ・災害情報伝達手段の充実

（2） 防犯・交通安全の活動強化

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	防犯活動の強化	防犯意識を高めるため、警察等関係機関・団体と連携し防犯キャンペーン等を実施するとともに、区だよりによる防犯啓発を行います。また、青色回転灯パトロール車等による防犯パトロールを強化し、犯罪が起こりにくい環境を作るため地域と連携した防犯活動に取り組みます。	防犯パトロール１００回/年	防犯パトロール１００回/年
2	交通安全活動の強化	交通安全運動期間における街頭指導・啓発活動を実施するとともに、交通安全教室、校区単位での交通安全活動の促進を図ります。また、高齢者・夜間の交通安全意識啓発に取り組みます。	交通安全活動80回/年	交通安全活動80回/年

基本方針Ⅱ　人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち

2 健やかに安心して暮らせるまちづくり

みんなでささえあい、だれもが住み慣れた地域で健やかに安心して暮らせるまちを目指します。

（1） ずっと安心して暮らせる地域づくり

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	江南区商・農・福連携推進事業	区内の商・農業者と障がい福祉事業所による連携体制を構築し、仕事の受注、魅力ある授産品の開発や販路の拡大などを通じて、就労が難しい障がいのある人に対応した就労の場の確保や工賃増額に向けた取り組みを促進します。	・区内商・農業者とのマッチングによる障がい福祉事業所の仕事受注件数（2件） ・授産品の開発（1件） ・授産品のプロモーション	・区内商・農業者とのマッチングによる障がい福祉事業所の仕事受注件数（2件） ・授産品の開発（1件） ・授産品のプロモーション
2	江南区ふれあい・ささえあいプランの推進	各種団体と協働して交流事業や福祉大会を開催することで、多世代交流を図るとともに区内の地域福祉を推進し、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指します。	・交流事業の開催 ・江南区福祉センター内「子どもたちの居場所」活性化 ・障がい者施設ネットワークの推進	・交流事業の開催 ・江南区福祉センター内「子どもたちの居場所」活性化 ・障がい者施設ネットワークの推進
3	地域包括ケアシステムの推進	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、各地域において、高齢者等を支えるしくみづくりや体制の整備を進めます。	支え合いのしくみづくり会議（協議体）による、地域資源を活用した新たな支え合いのしくみづくりの整備	支え合いのしくみづくり会議（協議体）による、地域資源を活用した新たな支え合いのしくみづくりの整備
4	地域で生活をおくる障がい者支援	地域課題を洗い出し、必要な社会資源の開発や改善及び関係機関によるネットワークの構築を行い、住宅で安心して暮らせる支援体制整備を進めます。	・地域生活支援拠点等整備事業計画案の策定に向けて具体的な取り組みを検討（区障がい者地域自立支援協議会　年４回） ・障がい児支援セミナーを開催	・地域生活支援拠点等整備事業計画案の策定に向けて具体的な取り組みを検討（区障がい者地域自立支援協議会　年４回） ・障がい児支援セミナーを開催

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
5	健康寿命延伸に向けた取り組み	生活習慣病やフレイルの予防に関する知識の普及により健康寿命の延伸に向けた取り組みを推進します。	・地域のお茶の間で健康教育を実施（30か所） ・フレイル予防事業の実施 フレイルチェック（３か所）	・地域のお茶の間で健康教育を実施（30か所） ・フレイル予防事業の実施 フレイルチェック（３か所）
6	地域で見守り （地域で見守り応援事業 ～見守る目、見守る心～）	地域の中で、認知症高齢者を支援したい人を掘り起こし、地域全体で認知症高齢者を見守ることで、高齢者世代を支え、安心して暮らせる地域を実現します。	見守りシールのチラシ配布、説明による周知を実施（35件）	見守りシールのチラシ配布、説明による周知を実施（35件）

（2）子どもを安心して産み育てられるまちづくり

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	地域で子育て （地域で子育て応援事業 ～見守る目、見守る心～）	子育てを応援したい人を掘り起こし、「江南区子育て応援団」を周知し、登録者を増やすことで、地域全体で子育てを見守る機運を高め、安心して暮らせる地域を実現します。	江南区子育て応援団の新規登録者数　（30人）	江南区子育て応援団の新規登録者数　（30人）
2	亀田東児童館運営事業	地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、子ども達に健全な遊びや情報の提供を行います。	・ひまわりクラブ等訪問（移動児童館）の実施（10回） ・児童館の周知	・ひまわりクラブ等訪問（移動児童館）の実施（10回） ・児童館の周知
3	地域子育て支援拠点事業	地域での子育てを支援するため、親子が遊びながら相互の交流を行う居場所の提供、保護者の子育てに対する不安・悩みを解消するための相談、情報提供、助言を行います。	子育て相談機能の周知方法の拡充	子育て相談機能の周知方法の拡充

【基本方針Ⅲ】

産業と地域の魅力が輝くまち

〇魅力ある農産物をはじめ、伝統産業の亀田縞、新たな工業団地など、農商工それぞれの特性を活かした、持続可能な産業の形成を目指します。

〇区内商業地の拠点である亀田地区の賑わいづくりを進めるとともに、各地区が連携し、区全体の地域商業の活性化を目指します。

〇更なる企業誘致や農商工・農福連携による新たなビジネスの創出、若者のUターン就職に向けて取り組むなど、雇用機会の拡大を目指します。

基本方針Ⅲ　産業と地域の魅力が輝くまち

1　活力ある農業と産業の創出

農商工それぞれの特性を活かした、持続可能な産業の形成、地域商業の活性化、雇用機会の拡大を目指します。

（1）　持続可能な産業の形成

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	農地中間管理機構制度の推進	地域農業の高齢化や後継者不足に対応するため、将来の農業のあり方について地域で話し合い活動を進め、農地中間管理事業を活用した農地の集積・集約化を進めます。	継続を含む３つの地域で話し合い活動に着手	継続を含む３つの地域で話し合い活動に着手
2	畑作物産地の拡大支援	米中心の生産体制からの転換に向けて、高収益な畑作物（小麦）導入や産地の形成に向けた取り組みを支援します。	対象農用地面積　30,000㎡以上	対象農用地面積　45,000㎡以上
3	地場産業の振興	地域資源である亀田縞を改めて日常的に目にする機会を創り出し、地域での内需拡大と多様な用途に向けた検討を進めるなど、地域に根差した創造的な産業の育成を図ります。	・亀田縞支援に関する事業の実施　２回 ・２ndライン展開への支援	・亀田縞支援に関する事業の実施　２回 ・２ndライン展開への支援
4	江南区まるごとプロモーション	江南区の魅力である農産物や観光資源などを、一体的にプロモーションし、より効果的に実践するとともに、その推進体制の充実に向けて、農商工連携や官民連携を加速させる取組みを進める。	・まち歩き、バスツアー ・いきいきフェスタの開催 ・梅まつりの開催 ・よこごし公園マルシェの開催 ・江南区産の農産物を活用した商品開発・ＰＲ	・まち歩き、バスツアー ・いきいきフェスタの開催 ・梅まつりの開催 ・よこごし公園マルシェの開催 ・江南区産の農産物を活用した商品開発・ＰＲ

（2）地域商業の活性化

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	商工団体の活動支援	商工業者の活動を支援する本市支援制度などの適切な利用に向け、地元商工団体と連携し情報の発信と相談などに取組み、区内の魅力ある商工業者の活動を支援します。	５地区で実施	５地区で実施
2	地域商業活性化支援事業	商業関係者などによる実行委員会に参画し、区全体の商業の活性化につながる取り組みを行います。	・拠点となる地区での事業実施 ・区内全体での事業実施	・拠点となる地区での事業実施 ・区内全体での事業実施
3	江南区まるごとプロモーション（再掲）	江南区の魅力である農産物や観光資源などを、一体的にプロモーションし、より効果的に実践するとともに、その推進体制の充実に向けて、農商工連携や官民連携を加速させる取組みを進める。	・まち歩き、バスツアー ・いきいきフェスタの開催 ・梅まつりの開催 ・よこごし公園マルシェの開催 ・江南区産の農産物を活用した商品開発・ＰＲ	・まち歩き、バスツアー ・いきいきフェスタの開催 ・梅まつりの開催 ・よこごし公園マルシェの開催 ・江南区産の農産物を活用した商品開発・ＰＲ

（3） 雇用機会の拡大

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	江南区商・農・福連携推進事業（再掲）	区内の商・農業者と障がい福祉事業所による連携体制を構築し、仕事の受注、魅力ある授産品の開発や販路の拡大などを通じて、就労が難しい障がいのある人に対応した就労の場の確保や工賃増額に向けた取り組みを促進します。	・区内商・農業者とのマッチングによる障がい福祉事業所の仕事受注件数（2件） ・授産品の開発（1件） ・授産品のプロモーション	・区内商・農業者とのマッチングによる障がい福祉事業所の仕事受注件数（2件） ・授産品の開発（1件） ・授産品のプロモーション
2	江南区まるごとプロモーション（再掲）	江南区の魅力である農産物や観光資源などを、一体的にプロモーションし、より効果的に実践するとともに、その推進体制の充実に向けて、農商工連携や官民連携を加速させる取組みを進める。	・まち歩き、バスツアー ・いきいきフェスタの開催 ・梅まつりの開催 ・よこごし公園マルシェの開催 ・江南区産の農産物を活用した商品開発・ＰＲ	・まち歩き、バスツアー ・いきいきフェスタの開催 ・梅まつりの開催 ・よこごし公園マルシェの開催 ・江南区産の農産物を活用した商品開発・ＰＲ
3	「江南区をPR」魅力発信プロジェクト	区民だけでなく、首都圏などで就職活動する学生や子育て世代の若者をターゲットに、江南区の住みやすさや魅力を発信することで、江南区への移住促進につなげます。	・江南区出身学生への応援物資の送付 ・江南区の魅力を発信する情報紙の発行	・実行委員会にて検討の上決定

【基本方針Ⅳ】

人が輝き文化が育まれ健やかに過ごせるまち

〇将来を担う子どもたちの健やかな成長に向けて、学校と家庭、多世代にわたる地域住民との連携により、教育力の向上を図ります。

〇江南区が有する素晴らしい歴史や伝統を後世へ継承し、文化芸術などに触れる機会を提供するとともに、スポーツに親しむ環境づくりを進めるなど、地元に誇りや愛着を持ち、多様な個性が発揮できる生涯にわたり人が輝くまちを目指します。

基本方針Ⅳ　人が輝き文化が育まれ健やかに過ごせるまち

1　地域と共に創る子どもたちの未来

将来を担う大切な人材である子どもたちの健やかな成長に向けて、学校と家庭、多世代にわたる地域住民との連携により、教育力の向上を図ります。

（1）生涯にわたる学習機会の提供

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	子ども体験教室	子どもたちが仲間同士で様々な活動をすることを通じて、助け合いや協力することについてを学びます。	各地区公民館で実施	各地区公民館で実施
2	学習室開放事業	子どもたちに公民館の学習室を開放し、子どもたちが集中して学習する場を提供します。	年間を通して実施するほか長期休暇など随時提供	年間を通して実施するほか長期休暇など随時提供
3	家庭教育学級	乳幼児期や児童期など、成長段階における課題などについて学びあえる家庭教育講座を実施します。	各地区公民館で実施	各地区公民館で実施

（2）教育の推進

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	コミュニティ・スクールの推進	「地域とともにある学校」を目指し、地域と学校が共通の目標をもって関係機関等と協働し、社会の変化に応じた教育活動の改善を進めます。	市立小・中学校（区内16校）への訪問を通して学校運営の基本方針を共有しつつ、助言等を行う。	同左
2	地域と学校パートナーシップ事業の推進	地域の専門的な技能や経験を持つ人材、企業等の協力により地域の特色をいかした豊かな体験活動や多様な学習機会の充実を図ります。	地域教育コーディネーター研修の開催(3回) 学校訪問による助言等 広報活動 ・区役所だより特集号の発行(1) ・市政情報モニターでの放映(1)	同左

基本方針Ⅳ　未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち

2 文化が花開きスポーツが盛んなまちづくり

歴史や伝統を後世へ継承し、文化芸術などに触れる機会を提供するとともに、スポーツに親しむ環境づくりを進めます。

（1） 歴史・伝統、文化の継承

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	江南区文化振興事業	国内外の著名人による公演、大学と連携したコンサート、その他区民が親しみやすい主催・共催事業の実施を通じ、更なる文化芸術の振興を図ります。	・プロポーザルによる委託事業（主催） ・新潟県立大学×江南区文化会館連携事業（共催） ・新潟明訓高校ダンス部公演（共催）	・プロポーザルによる委託事業（主催） ・新潟県立大学×江南区文化会館連携事業（共催） ・新潟明訓高校ダンス部公演（共催）
2	江南区郷土資料館管理運営事業	江南区の歴史・文化を分かりやすく伝える講座等の実施を通じ、江南区が持つ歴史と伝統の理解と継承に努めます。	江南区の歴史、文化に関する講座等の開催	江南区の歴史、文化に関する講座等の開催
3	江南区歴史・文化の学習支援事業	江南区内の小学生が歴史や文化を学び、ふるさとへの誇りや愛着の醸成を図るため、歴史文化施設への現地見学学習の支援を行います。	・講師やガイドの用意 ・施設入館料の負担 ・学校・施設間の往復バスの手配	・講師やガイドの用意 ・施設入館料の負担 ・学校・施設間の往復バスの手配

（2） スポーツの振興

	事業名	事業概要	第2次工程･数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	スポーツに親しむ機会の創出	ランニングやウォーキングなどの身近に取り組めるスポーツや、年齢・経験を問わず誰もが参加できるニュースポーツ（フロアカーリング）などのイベントを実施し、区民がスポーツに親しむ機会を創出します。	・江南区健康ウォーク ・フロアカーリング親善交流大会	・江南区健康ウォーク ・フロアカーリング親善交流大会
2	地区スポーツ振興会補助事業	江南区内の各地域性に合わせ、より地域に身近なスポーツの事業展開を図ることで地域のスポーツ振興・活性化を推進する区内の地区スポーツ振興会の活動を支援します。	地区スポーツ振興会への支援	地区スポーツ振興会への支援
3	区スポーツ協会運営事業	生涯にわたるスポーツ活動を広くＰＲし普及活動を行うことで区内のスポーツ人口の拡大を図ります。また、区スポーツ協会加盟団体等へ激励金による支援や表彰をＰＲ・実施することで競技力の向上に資するとともに区内の優秀な競技者・指導者の把握に努めます。	・区ＨＰ等による区内のスポーツ少年団等紹介 ・区スポーツ協会スポーツ表彰式の開催 ・スポーツの国際大会等出場者激励金制度のＰＲ	・区ＨＰ等による区内のスポーツ少年団等紹介 ・区スポーツ協会スポーツ表彰式の開催 ・スポーツの国際大会等出場者激励金制度のＰＲ

【基本方針Ⅴ】

区民が主役となる協働のまち

〇地域課題解決に向け、区自治協議会、地域コミュニティ協議会、自治会・町内会をはじめ多様な主体と共に互いの強みを活かし、相互連携を深めることで、区民が主役となる協働のまちづくりを進めます。

〇区民の視点に立って迅速・丁寧に対応するとともに、情報発信を強化し、親しみやすい区役所づくりを進めます。

基本方針Ⅴ　区民が主役となる協働のまち

1　区民と共に歩む協働のまち

多様な主体とともに互いの強みを活かし、相互連携を深めることで、区民が主役となる協働のまちづくりを進めます。

（1）区自治協議会との協働

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	区自治協議会活性事業	区の地域課題の早期解決やさらなる地域の活性化のため、自治協議会と区役所との連携を強化し、各部会での議論を活発にするとともに、委員研修会などを通じ、委員のスキルアップを図ります。	・課題把握などの調査研究を実施	・調査研究結果を踏まえた事業の実施
2	新潟市まちづくりパートナーシップ事業	多様化・複雑化する地域課題の解決に向けて提案された事業に補助金を交付し、取組を支援することで、持続的な地域振興と次代の地域づくりの担い手を発掘します。	事業への支援（2件） ※継続2件	事業への支援（2件） ※継続2件

（2）コミュニティ活動への支援

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	地域活動補助金	自治会・町内会や地域コミュニティ協議会、NPO団体などが、地域課題解決を図る活動を行う際に必要な経費の一部を補助し、多世代交流などさまざまな地域活動を活性化することで、市民との協働のまちづくりを進めます。	補助金によるコミュニティ活動への支援	補助金によるコミュニティ活動への支援
2	自治会・町内会長制度説明会の開催	毎年自治会・町内会長が交代される中、自治会・町内会のさまざまな活動や環境整備などの課題解決につなげるため、助成制度などの説明会を開催し、自治会・町内会の運営を支援します。	自治会・町内会長新年度制度説明会の開催（区内5地区）	自治会・町内会長新年度制度説明会の開催（区内5地区）

基本方針Ⅴ　区民がまちづくりの主役として輝くまち

2 親しまれ信頼される区役所

区民の視点に立って迅速・丁寧に対応するとともに、情報発信を強化し、親しみやすい区役所づくりを進めます。

(1) 持続的で質の高い区民サービスの提供

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	人材育成事業	時代に即した各種職員研修を実施するとともに研修への参加を促し、職員の資質向上及びスキルアップを目指します。	各種職員研修の実施（6回）	各種職員研修の実施（6回）
2	親しみやすい庁舎づくり	様々な市政情報を効果的に発信できるよう、区民の視点に立った親しみやすい庁舎づくりを目指し、区役所庁舎内などの案内表示等の改善を実施します。	案内表示等の改善	案内表示等の改善
3	公共施設の効率的な利活用の推進	公共施設の老朽化が進んでいる中、サービス機能を維持しながら、施設総量を削減する必要があることから、地域住民との対話を通じて、地域に密着した施設の効率的な利活用を進めます。	大江山農村環境改善センター大規模改修基本設計の策定	大江山地区以外における地域別実行計画の推進

(2) 広報・広聴の充実

	事業名	事業概要	第2次工程・数値目標	
			令和7年度の計画	令和8年度の計画
1	効果的な広報の実施	区役所だより「こうなん」の発行やホームページなど、様々な媒体を活用し、情報を必要としている区民に向けて効果的な広報を実施します。	・区役所だより「こうなん」発行 ・適宜情報を発信	・区役所だより「こうなん」発行 ・適宜情報を発信
2	地域団体等との意見交換会の開催	区民との協働によるまちづくりを推進するため、コミュニティ協議会単位での懇談会を開催するなど、地域課題についての意見交換を行うことを通じ、区民の声を幅広く聴く機会の充実に努めます。	・区長懇談会の開催（区内８コミ協） ・すまいるトークin江南区の開催	・区長懇談会の開催（区内８コミ協） ・すまいるトークin江南区の開催

緑と調和した
賑わいと安らぎのあるまち
江南区

令和7年4月

新潟市江南区役所　地域総務課

〒950-0195　新潟市江南区泉町3-4-5
TEL:025-383-1000　FAX:025-381-7090